

地域産業労働会議での各委員の主な発言（要旨）

区分	各委員発言
<p>中小・小規模事業者対策</p>	<p>景気は回復しているが、大手のみで、中小企業までは浸透していない(海部)。 中小・小規模事業者は事業継承が課題(新城設楽)。業界の悪化が技術継承に影響している(西三河)。既存の商工業者の廃業が非常に多い。後継者育成や創業支援が急務(知多、海部、尾張)。 小規模・零細事業者に施策が行き届いていないのは大きな問題(東三河)。小規模事業者への施策の周知、PRを考えなければならない(尾張)。小規模事業者に光を当てることが重要(尾張)。 小規模事業者向けのメニューの拡充を(東三河)。小規模事業者が活用しやすい施策、補助制度が必要(知多、尾張)。小規模事業者のニーズに対応する仕組み作りのテーブルづくりを(知多)。 小規模事業者への支援としては、産業機械の設備投資への補助がありがたい(知多)。知の拠点までは簡単には行けない。高度な機器のリースができるようにしてほしい(東三河)。 中小・小規模事業者の営業力を高めるためには展示会への出展が有効(東三河)。中小・小規模事業者向けの、競争力を起こすような施策を考えて頂きたい(知多)。 小規模事業者は地域のコミュニティーを支える存在となっている(東三河)。大規模事業者にも地域貢献に関わって頂きたい(知多)。 財源・人材に限られるなか、産学官金が連携した地域全体の仕掛け作りが必要(東三河)。産学官の連携という言葉が見えてこない。小規模事業者は単独では研究できない(尾張)。 よろず相談の場所がもっと近くにあると使いやすい(知多)。中小企業診断士の指導など専門家と協力してビジネスサポート機関を作る必要があると考えている(東三河)。 商工会議所は経営改善普及に加えて、計画的に発展していくことが求められるが現状は手一杯(尾張)。 普通に働いている人にとって県は身近ではなく、相談はやはり市町村になる(新城設楽)。 企業が持っている技術の強みを企業自身が把握されていない。コーディネータによる支援ができないか(知多)。安城市の企業コーディネータ制度のようなものが良い(新城設楽)。 金融機関のはたす役割、金融の地域産業への貢献が重要なポイント。川下から川上に向かっての情報発信というやり方をとっている金融機関がある(新城設楽)。 商業支援をさらに強化して頂きたい(知多)。魅力ある商店街作りのため地元の大学との連携ができないか(尾張)。 地域に密着した制度や補助により、事業を起こすまでに持って行く施策を考えて欲しい(知多)。創業支援についてもっと考える必要がある(尾張)。 これからの創業は、グローバル化やIT化に対応し、時代にマッチした事業が望まれる(西三河)。 製造業でBCP（事業継続計画）を作成しなければならない(尾張)。 「産業空洞化対策減税基金」「げんき商店街推進事業費補助金」の延長・拡充を(東三河)。</p>
<p>人材育成・確保</p>	<p>人材の育成を含めて人材の確保が課題(新城設楽、西三河、海部、東三河)。業界によっては人手が非常に不足している。そのため規模を縮小せざるを得ない企業がある(東三河、尾張)。 一番のメインは人材育成。人材の育成を地域で連携して実施できたらいい。若手経営者の育成やそのための異業種交流も重要(知多)。人材育成には、企業OB人材の活用が重要。(尾張)。 企業内研修への支援、人材育成が重要(尾張)。職業訓練の重要性が増加している(新城設楽)。後継者がいない。人材育成が重要(知多)。 小規模事業者が新しい人を雇い育成していくことは難しい(尾張)。 人口減少、少子高齢化が課題で、人材の育成だけではなく確保も困難。人口減少をいかに食い止めるかが課題(新城設楽、知多)。少子化、人口減少について危機意識を入れて欲しい(尾張)。 人材不足には、処遇改善、職場環境の改善が進まないといけない(尾張)。 今後を考えると外国人の活用も考えないと難しい(尾張)。技能実習生の期間延長と、再雇用について考えていただきたい(海部)。 定着支援が非常に大事。横のつながりを持てる機会の提供が必要(新城設楽)。介護福祉・訪問看護事業は定着率が悪く課題(西三河)。業種による離職率の理由を考えなくてはいけない(知多)。 英語などのグローバルな教育、中高生への中小企業の魅力を伝える工夫が必要(知多、海部)。職業観の醸成が肝要(尾張)。 インターンシップでは、産業界と学校の求める制度のあり方に開きがある(東三河)。 伝統産業では人を育てるのに時間がかかる。後継者もおらず今後が心配(海部)。</p>

区分	各委員発言
女性・高齢者・障害者・若年雇用	<p>人口減少の中、女性・高齢者の活躍が重要(新城設楽、東三河)。ハード、ソフト両面の対策が必要である(海部)。子育てしやすい環境の整備(尾張)。</p> <p>女性が働きやすい、働きがいのある職場にしてほしい。介護施設や児童クラブの充実を(海部)。子どもを産み育てる環境を整備していかなければならない(西三河)。</p> <p>育児をする女性が休まなくても良い環境整備が必要(知多)。女性は一度離職すると再就職が難しい。年代に応じた就業支援が必要である。女性が継続勤務できることが望ましい(東三河)。</p> <p>障害者の雇用では、精神障害者の雇用が困難。職業訓練のほか中小企業の受け入れ支援が必要(東三河)。障害者の雇用は業務改善につながる。若者や女性、高齢者のためにもなる(新城設楽)。</p> <p>高齢者を地域内で活用できる施策が求められる(知多)。女性・高齢者については、働くことのモチベーションの維持が課題(尾張)。健康寿命と平均寿命の差を縮めることが必要(西三河)。</p> <p>若年者の早期離職率は依然として高止まりしている(西三河)。離職する場合でも同じ地域で再就職できるようにする事業に取り組んでいる(東三河)。</p> <p>親の志向により雇用のミスマッチが起きている(知多)。ミスマッチの解消が大切(尾張)。若者が一度離職しても再チャレンジ可能な仕組みづくりとマッチング機会の拡充をしてほしい(東三河)。</p> <p>モノづくりの現場では、非正規職員が増えてきている(西三河)。正規・非正規に格差がある(尾張)。非正規職員の正社員化に重点的に取り組んでほしい(東三河、尾張)。</p> <p>中小企業の経営者にワークライフバランスを理解してもらうのには時間がかかる(西三河)。</p>
観光	<p>観光交流はこの地域では必要。(新城設楽)、外から観光客を呼び込める仕組みが必要(知多)。外国人観光客の増加を促す様な施策が必要(知多)。</p> <p>観光は自分のところだけでやるのではなく、地域全体でできればいい(海部)。観光については、広域で各地域の資源を結びつけるようにしたい。(知多)。</p> <p>観光の取り組みが遅れている。地域資源(農産物)を観光の起爆剤としたい(海部)。観光に力を入れたいが人手が不足している(知多)。</p> <p>観光面への期待として、既存市街地への観光ルート開発、イベント充実やPR、販売拠点や情報発信の強化の声が多い(知多)。</p> <p>食文化を活用し観光地として売っていきたい(西三河)。田舎には街にないものを求めて人がきてくれる。そうした町づくりが必要(新城設楽)。</p>
地域資源	<p>地域資源の活用、農商工連携が今後重要になってくる(知多)。農産物を加工した一次産品の開発支援により、農産品の海外展開が進む。</p> <p>地域資源のブランド化には専門の人材が必要(東三河)。地域資源の強みは理解しているつもりだがうまく発信できない(知多)。地域の魅力強化にはマンパワーが大きな力(尾張)。</p> <p>地域資源を発掘するには限界がある。観光地や地域資源も広域で繋ぐという観点が必要(知多)。地場産業をどう振興していくのかを考えなければいけない(海部)。</p> <p>既に自分のところで完結している団体には今の地域資源の制度は使いづらい。(新城設楽)</p>
次世代産業	<p>航空機部品の業界では、設備投資への負担が大きい。設備投資への支援があるとよい(西三河)。</p> <p>最先端の技術に対応できる部品の開発・生産ができる技術力の強化が必要不可欠(西三河)。航空機エンジン部品は、高難度な加工が多くこの地域の生産量は少ない。この対策が必要である(西三河)。</p> <p>介護職員の離職防止のために、介護・福祉ロボットを導入した施設があってもよい(東三河)。看護・介護・保育分野は現場が厳しい。環境改善を図る機器、システムの開発支援をお願いしたい(東三河)。</p> <p>産学連携では、ニーズから見た事業化がわかるコーディネータの育成が重要(知多)。シンクロトロンのようなものを中小企業に使ってもらえるよう考えることも重要(新城設楽)。</p> <p>この地域では、次を担う産業がでてこない。産業が育たないと雇用が生まれない(尾張)。</p>
企業立地	<p>メーカーはいずれも海外への生産シフトを進めている(西三河)。</p> <p>企業誘致では、税法等諸法律をクリアするのに日にちがかかる(海部)。農地法や都市計画法による制約が多い。規制緩和をお願いしたい(海部、知多)。</p> <p>専門学校と企業誘致(成長産業誘致と人材育成の組み合わせ)をしていく必要がある(知多)。</p>
その他	<p>シティプロモーションとは観光、企業誘致育成などすべての分野につながるものではないか。(東三河)、愛知に人が集まる、住みたい街になっていくことが重要。(尾張)、地域経済の活性化の施策を(尾張)</p> <p>マーケットが縮小していく、観光、新分野、グローバル化が重要(尾張)。</p> <p>東京オリンピック、リニアを見据えた議論をしないといけない(知多)。</p> <p>婚活事業を市とやっているが、こうした取組も支援して頂きたい(知多)。</p> <p>ブラック企業が社会問題となっている(西三河)。</p> <p>東三河県庁に県の許認可業務をもう少しおろしてほしい(東三河)。</p>

開催日：東三河（8月8日）、新城設楽（8月20日）、海部（8月25日）、西三河（8月27日）、尾張（8月28日）、知多（9月5日）